

## 大学で翻訳を教えること —『時をかける少女』と『サインフェルド』における恋愛をめぐる英語表現—

大野 雅子

### (要旨)

大学の授業で「翻訳・通訳入門」という授業を教えている。授業題材のうち、今回は、アニメ映画『時をかける少女』とアメリカのテレビドラマ『サインフェルド』のセリフの翻訳に関して論ずる。『時をかける少女』は日本語から英語、『サインフェルド』は英語から日本語への翻訳である。『時をかける少女』では「告白する」という日本語をどのように英語に訳すか、『サインフェルド』においては、友情か愛情かを見極めるための要となる言葉をどのように日本語に訳すかが主な問題である。どちらの場合も、それぞれの文化圏の恋愛における慣習と常識を熟知する必要がある。恋愛また人間の心情を表現する言葉は、言語間の違いが大きい。また、恋愛においては言葉の使い方次第で誤解が生じやすいので、翻訳では要注意である。

### (キーワード)

大学授業 翻訳 時をかける少女 サインフェルド 恋愛

### 1. 「翻訳・通訳入門」

#### 1. 1. 「翻訳・通訳入門」のカリキュラム上の位置づけ

私は帝京大学外国語学部外国語学科で「翻訳・通訳入門 I/II」という科目を教えている。「翻訳・通訳入門 I/II」は、2017年度始動の新カリキュラムにおいて、1年次配当の選択必修「入門科目」の一つとして設置された科目である。「入門科目」群には他に、「英語学入門 I/II」「英米文学入門 I/II」「西洋文化入門 I/II」「グローバルスタディーズ入門 I/II」がある。「入門科目」群が選択必修となるのは、英語コースの学生のみである。多言語コース（フランス語、ドイツ語、スペイン語、中国語、韓国語）の学生にとって「入門科目」群は、選択必修ではなく選択科目となっている。

「翻訳・通訳入門 I/II」の履修者数は例年 150～200 名くらいである。時間割上都合のよい場所にあるからなのか、翻訳・通訳に興味があるからなのか、英語コースの学生は言うに及ばず、多言語コースからの履修者もかなりいる。また、「副専攻」システムという、

メジャー（専門）に加えてマイナー（副専門）も履修することができるシステムを利用して、経済学部・法学部・文学部・教育学部の学生たちもこの授業を履修している。その結果、この授業が主たる対象とするのは、必ずしも英語コースの学生たちではない。多様な興味と目的とともに様々な学生が受講する科目となっている。それゆえ、どの学生にも興味をもってもらえるよう、なるべく多くの種類の題材を取り揃えるようにしている。

## 1. 2. 「翻訳・通訳入門」の授業内容

この科目の役割は、1年生を主体とする学生たちに翻訳と通訳の基礎を教え、3年次配当の「翻訳論 I/II」と「通訳論 I/II」につなげることである。大人数が対象であるから、アクティブ・ラーニングの形式をとることはできない。題材に関する講義形式の説明を中心とし、そのあとで、オンラインの小テストで理解度を確かめる、または、授業内で翻訳などを提出させるという形式をとっている。

以下では、「翻訳・通訳入門」の授業内容を、翻訳の基礎トレーニング、通訳の基礎トレーニング、通訳ガイドの基礎トレーニングの3つに分けて、説明する。

翻訳の基礎トレーニングとしては次のようなことを行う。

1. アニメ映画『時をかける少女』の英語吹き替え作成
2. 映画『塔の上のラプンツェル』の日本語字幕作成
3. 童話『もしも豚にパンケーキをあげたなら』の日本語翻訳作成
4. 小説『偉大なるギャツビー』の日本語翻訳作成
5. 映画『千と千尋の神隠し』の英語吹き替え作成
6. 映画『アナと雪の女王』の日本語字幕作成
7. 児童文学『ナルニア国物語』の日本語翻訳作成
8. アメリカのテレビドラマ『サインフェルド』の日本語吹き替え作成

通訳は通訳と通訳案内士（通称、通訳ガイド）に分かれる。通訳の基礎トレーニングとしては次のようなことを行う。

1. 単語・数字の quick response（単語と数字を日本語・英語間ですばやく変換する）
2. シャドーイング（音源から流れる英語を真似して辿っていく）
3. スラッシュ・トランスレーション（英語を後ろから訳すのではなく、そのままの順番で、文法の切れ目ごとにスラッシュを入れながら日本語に訳す）
4. 逐次通訳実践（学生にペアを組ませて、一人が発話する日本語を、文章ごと、または段落ごとに、もう一人が英語に訳して発話する）
5. （同時通訳実践は、機器の都合上、実施することができないが、上記4の変形と

して、一人が日本語を発話するのと同じにもう一人がそれを英語に訳して発話することも可能であるかもしれない。その場合、二人の声が重なってしまうという難点が生ずるが)

通訳ガイドの基礎トレーニングとしては、次のようなことを行う。

1. 神社を英語でガイド
2. 東京を英語でガイド
3. 京都を英語でガイド

通訳ガイドに関しては、1) 私が作った英語の原稿に穴埋めをする、2) 私が作った原稿を暗記し、多少のオリジナリティーを加えながら、発表する、3) 学生たちがグループを作って、自分たちで原稿を作り、パワーポイントを使いながら、英語でガイドする、などの方法をとっている。

### 1. 3. この論考の目的

この論考においては、1. 2. で述べた授業題材のうち、翻訳の題材 1 番目の「アニメ映画『時をかける少女』の英語吹き替え作成」と 8 番目の「アメリカのテレビドラマ『サインフェルド』の日本語吹き替え作成」に関して説明する。その理由としては、両者とも、恋愛をテーマにしていること、恋愛または人間の心情を表現する言葉は言語間の違いが大きいこと、恋愛においては言葉の使い方次第で誤解が生じやすいことなどがあるが、最も大きな理由は、授業では、学生が理解するまで十分説明している時間がないことがある。『時をかける少女』においては、「(男女間で愛を) 告白する」という日本語の英訳に関して、「confess を使うな」と言ったり、その他の言語上の注意点を述べたりすることに時間をとられ、日本と英語圏 (DVD はアメリカで発売されていること、私自身の経験がアメリカにあることもあり、本論考また授業では主にアメリカ文化と比較する) における恋愛のあり方の違いを深く説明することができない。私自身が高校生だったときには「告白」という言葉はまだ存在していなかったが、口をきいたこともない男子に突然廊下や屋上に呼びだされて「つきあってほしい」とか「好きだ」と突然言われて驚いた経験がある。あまりに驚いたために失礼な返事しかできなかったことを今でも悔やんでいる。授業では、このような個人的経験も紹介しながら、もっと深く掘りさげることができたらいいのにといつも悔やんでいる。

それゆえ本論考を書く第 1 の目的は、授業の補助教材として使用することである。第 2 の目的は、帝京大学の学生たちだけではなく広い読者を対象として、恋愛における文化的差異とそれに基づいた翻訳の仕方について知見を深めてもらうことである。第 3 の目的

は、帝京大学外国語学部の「翻訳・通訳入門」の授業内容を紹介することによって、大学の教室における翻訳と通訳の教授法に関する議論を活発化することである。第4の目的は、将来、帝京大学外国語学部で私以外の教員が「翻訳・通訳入門」を教える際に参考にしてもらうためである。

英文学、西洋文学、日本文学における「愛」を探求することを自分の専門として自負してきた私であるが、本論考は専門的な論考ではない。一つ一つの発言に典拠を提出し、深めることをする代わりに、学生たちにとってわかりやすく書くことを主眼とした。

## 2. アニメ映画『時をかける少女』

### 2. 1. 『時をかける少女』の「英語吹き替え」作成

アニメ映画『時をかける少女』<sup>1)</sup> (2006年公開、細田守監督) からは2つの場面を選び、そのなかのセリフのうち、日本語から英語に直訳できないもの、口語的なもの、ニュアンスを含める必要があるものなど、様々な点において工夫が必要なセリフを題材にした。

1つ目の場面は、功介と千昭と真琴（巧介は医学部を目指す秀才、千昭は未来から来た未来人、真琴は陽気で活発な女の子）3人のやりとり。3人は大の仲良しで、放課後はいつも一緒にグラウンドでキャッチボールをする。7月のある日の放課後、晴れわたる青空の下、いつものように3人でキャッチボールをするためにグラウンドに向かおうとしたところ、功介は後輩の果穂とその友人2人に呼び止められる。果穂はずっと前から巧介のことが好きだった。友人2人に後押しされてついにこの日巧介に告白する決意をかためたのだった。遅れてグラウンドに到着した功介は、待っていた千昭と真琴の二人と以下のような会話を交わす。

功介：さっきの奴ら？後輩、ボランティア部の。

真琴：ふうん。何だって？

功介：やあ。紺野先輩とつきあってるのかって。

真琴：ええ！つきあってないよね？

功介：そう言っというた。

真琴：それで、ね、それで？

功介：よくわかんないけど、コクられた。

2つ目は、未来に帰らなければならない千昭が真琴に別れを告げる場面である。土手に座ってしばし言葉を交わしあった二人であったが、千昭は真琴に再び恋の告白をすることはなかった。優しい言葉の1つもかけずに歩き去っていった千昭であった。泣きじゃくる真琴。するといつの間にか戻ってきていた千昭が真琴をうしろから抱き寄せる。千昭は真

琴の耳もとで「未来で待ってる」と囁く。真琴はその言葉に勇気づけられて「すぐ行く」と答える。もう二度と交わらない二人の時間であるが、まるで時間を空間に変換することが可能であるかのような、また、走っていけば未来に辿り着くかのような、そんな希望を与える場面である。

千昭：未来で待ってる。

真琴：うん。すぐ行く。走って行く。

## 2. 2. 「紺野先輩とつきあってるのかって。」

授業では、次の3つをポイントとして板書した。1) 省略：日本語は省略が多い。この文章で省略されている部分を補うと、「俺は、果穂（たち）に、俺が紺野先輩とつきあっているかどうか、聞かれた」となる。2) 視点：日本語では、状況と立場次第で呼び名も変る。たとえば、自分の夫のことを、子どもの立場にたって「お父さん」と呼ぶのは典型的な例である。「紺野先輩」という呼び名は果穂の立場にたった場合の呼び名であるから英語に訳した場合どうなるか、注意しなければならない。3) 「つきあう」の英語表現：辞書で「つきあう」を調べて出てきたものをそのまま書いてはいけない。これは教科書には載っていない会話的表現であるので、学生が知っている可能性は低い。

この映画には英語の吹き替え版がある。英語の吹き替えは、They wanted to know if I was going out with you である。この正解例をもとに、バリエーションを考えてみよう。

まず1) に関して。上では、省略した部分を「聞かれた」としたが、吹き替えでは「wanted to know = 知りたがった」となっている。wanted to know の代わりとして可能なのは、asked, wondered/wonder, were/are wondering などである。または、「聞かれた」と同様に受身形にして、I was asked とすることも可能である。

次に2) に関して。吹き替えの英文は間接話法になっている。話者の巧介の視点からみると、果穂たちは「彼女たち」、巧介自身は「俺」、真琴は「お前」となる。ここまでのところ、混乱はない。しかし、教室で「この正解例を直接話法に直してみましよう」と言った途端に、混乱が生ずる。吹き替えの英文を直接話法に直すと、They asked me, “Are you going out with Makoto?” となる。直接話法においては、「あなた（= 巧介さん）は真琴さんとつきあっているのですか？」という、果穂たちが言ったであろう質問文を果穂たちの立場から発話するので、代名詞も果穂たちの立場からみた代名詞となる。

2) に関してはもう1点ある。直接話法の文章において、「紺野先輩」は Ms. Konno とはしない。英語圏の文化においては年齢が上であっても名前を呼び捨てにするのが通常である。Ms や Mr を姓につけて呼ぶことはほとんどない。まして、「先輩」をそのまま英語にして senior Konno というと、まるで年金生活者のように聞こえてしまう。

最後に3) に関して。「～とつきあう」は英語の口語表現では、go out with ～である。



これ以外の表現としては、be seeing ～, be dating ～でもよい。see は進行形するとき「つきあう」という意味になる。have a romantic relationship with ～ もまったく変ではないが、多少おおげさである。romantic をはずすと、大人のつきあいの雰囲気醸しだす。すなわち、肉体関係が含意される（必ずしも決定的にその区別があるわけではないが）ので、高校生の場合は使わないほうがよい。

「つきあう」で和英辞典を引くと、keep company with～, associate with ～なども出てくる。前者は「お昼つきあうよ」のような場合に使う。すなわち、「ある場所に一時的に一緒にいる・行く」というニュアンスである。「男女がつきあう」場合にも使うが、その場合は、「男女7歳にして席を同じゅうせず」という倫理のもと、男女が一緒にいるといったニュアンスなので、古めかしい。後者は「関わる」ということである。Don't associate with them は「彼らと関わってはいけない」というように使う。associate には、ある特定の人と関わるか関わらないかの二者択一が存在するのである。大学同士が提携する場合にも使う。Teikyo University is associated with ～ university というと、帝京大学が～大学と提携を結んでいるということ。

## 2. 3. 「コクられた。」

吹き替えは She asked me to go out with her である。教室で強調するのは、「コクる」「告白する」という現代の若者言葉を英語に訳すにあたって、confess という動詞を使ってはいけないということである。英語の confess は、キリスト教徒が教会で牧師に向かって自分の罪を「告白する」というのが原義である。そこから転じて、隠していたこと、恥ずかしいこと、不法なことや悪いことをしたことを告白する、などの意味でも使う。愛の告白の場合、たとえば、愛してはいけない人を愛してしまったとき、I confess that I love her のように使うこともできる。果穂が巧介を好きだと思う感情には何らやましいものはないので、confess を使うのは変だ。

吹き替えの英文をもっと簡単にすると、She asked me out となる。ask someone out とは、「誰かをデートに誘う」という意味である。She likes me a lot とか It seems she loves me のように、「誘う」または「コクる」というアクションの部分を変えずに「好きである」という感情の部分だけを表現しても、意味は十分伝わる。

## 2. 4. 「未来で待ってる。」

問題形式にしてみよう。次の6つの英文のうち正しいのはどれか。

1. I am waiting for you.
2. I will wait for you.
3. I'll be waiting for you.

4. I'll be waiting for you in the future.
5. I am waiting for the future.
6. I will wait for the future.

ポイントは2つある。

1) 時制：千昭は今土手の上に真琴と一緒にいる。現在進行形にすると、「今待っている」ことになるので違う。千昭はあと何秒かまたは何分かで未来に帰り、そのあと真琴を待つことから、未来形にしなければならない。さらに、「待つ」状態が常に刻々と行われているというニュアンスを示すためには未来進行形がより適切である。たとえば、I will be travelling around Hokkaido tomorrow と I will travel around Hokkaido tomorrow の違いは何だろうか。後者は「明日北海道を旅行するつもりだ」という予定を述べるのに対して、前者は「明日北海道を旅行しているだろう」となる。明日という未来において旅行が続行されている様子が目に浮かぶ。未来進行形は ongoing な雰囲気を表わすのである。

2) 「待つ」対象：「未来を待つ」のではなく、「未来において真琴を待つ」のである。wait for の目的語は future ではなく you でなければならない。特に for you の部分はなくてもよい。また、in the future もなくてもかまわない。

上記2点を考慮すると、1番と5番は現在進行形なのでダメ、5番と6番は待つ対象が未来なのでダメである。2番は未来形なので、できれば未来進行形にしたいがダメではない。正解は次のようになる。

1. × I am waiting for you.
2. ○ I will wait for you.
3. ○ I'll be waiting for you.
4. ○ I'll be waiting for you in the future.
5. × I am waiting for the future.
6. × I will wait for the future.

ちなみに、吹き替えは3番である。

## 2. 5. 「すぐ行く。」

これも問題形式にしてみよう。次の7つの英文のうち正しいのはどれか。

1. I will go soon.
2. I will come soon.
3. I'm coming.

4. I am on my way.
5. I will follow you soon.
6. I won't be long.
7. I'll be (right) there.

ポイントは2つある。

1) 時制：千昭は未来で真琴を待っているだろう。真琴は千昭が未来に帰ったらほどなくして未来に向かって走っていこうと思っている。それゆえ、現在形ではなく、未来形または未来形の代わりとしての現在進行形にする必要がある。「未来で待ってる」においても、「すぐ行く」においても、日本語ではわざわざ「～するでしょう」という明らかな形で未来を表現しない。日本語から英語に訳す場合には、日本語では時制が曖昧であるが、英語では明確であることに注意する必要がある。

2) 「行く」か「来る」か：英語と日本語とでは「行く」と「来る」の感覚が異なることに注意しなければならない。日本語では曖昧である。「お盆、新潟に帰ってくる？」と親戚に聞かれた。私は「行く」と答えた。ところが、英語では、相手の方向に向かって行くときには come を使うので、この場合私は英語では I will come back to Niigata during the *obon* (or return of ancestors' souls) festival と言うことになる。自分が家の2階にいて、1階の台所にいる母が「雅子、ご飯できたよ、早く来なさい」と叫んだとき、私はどう返事するか。日本語だと「今行く」、英語だと I'm coming である。これら2つの例では日本語と英語で come と go は逆になる。日本語と英語が同じになる例を出そう。東京にいる私が新潟にいる友人に向かって、その友人の子どもがお盆に新潟に帰ったかどうか聞くとき、「お子さん、新潟に帰って来た？」となる。英語でも come である。その子どもが実家からアメリカ留学に旅立ったとき、「お子さん、もうアメリカに行ったの？」となる。英語でも go である。

2) をまとめると、次のようになる。日本語では自分または対話者の立場に立つ。自分がどこかに行く場合は「行く」である。自分の方向に向かって誰かが来るときは「来る」である（この例は上では出していない）。対話者に向かって誰かが来るときは「来る」、対話者から誰かが離れる場合は「行く」である。

英語ではもっぱら対話者の立場に立つ。複雑に聞こえるかもしれないが、英語の場合をしっかりと把握しておけばよい。というのも、日本語はきっちり決まっているわけではないからである。たとえば、「パーティー行く？」と言うか「パーティー来る？」と言うかは、そのパーティーを自分に近いものと思っているか次第である。パーティーが自分の家で行われるホームパーティーである場合は、「パーティー来る？」である。他方、自分は毎年参加しているが、対話者は参加したことがない同窓会があるとする。自分はその同窓会を近いものと感じている。その場合、「パーティー来る？」と言うかもしれない。



そのパーティー会場が自分にとって地理的に近いかどうかはこの場合問題ではない。

さて、7つの英文のうちどれが正解か。上記1)を考慮すると、4番はダメである。2)を考慮すると、1番はダメである。正しいのは、2番、3番、5番、6番、7番である。ちなみに、吹き替えは6番である。～won't be longというのは熟語的表現。たとえば、「お茶をすぐにお出しします」は、Tea won't be longである。

### 3. アメリカのテレビドラマ『サインフェルド』の「日本語吹き替え」作成

#### 3. 1. 『サインフェルド』

『サインフェルド (Seinfeld)』(日本版DVDでは『となりのサインフェルド』という題名)は、アメリカのNBC系列で1989年7月から1998年5月まで9年10か月にわたって放映され、9シーズン、180話に及んだ大人気テレビドラマであった。ちなみに、英語では「ドラマ」のことをsituation comedy、省略してsit-com(シットコム)と呼ぶ。1回の放映は22分から24分と短い。ジェリー・サインフェルド(Jerry Seinfeld)を中心として、元カノのエレイン・ベネス(Elaine Benes)、友人のジョージ・カスタンザ(George Costanza)、隣人のコズモ・クレイマー(Cosmo Kramer)がレギュラーメンバーとして毎回登場する。ドラマの主な舞台となるのはニューヨークのアッパーウエストサイドにあるジェリーのアパート(マンション)である。スタンドアップ・コメディアン(日本語だと「ピン芸人」であるが、日本とは異なり、話術によって笑わせるコメディアン)のジェリー・サインフェルドが実名で登場し、友人たちとの間で繰り広げる彼のフィクション化された日常が毎回のテーマである。

#### 3. 2. 愛情と友情の境目をどうやって見極めるか

教室では、『サインフェルド』シーズン1エピソード1「サインフェルド・クロニクルズ」(1989年7月5日放映;DVDの日本版では「サインはビミョー」という題名)を取りあげ、そのなかのいくつかのセリフの日本語吹き替え版を題材にした。

そのエピソードの概要を説明する。ジェリーがミシガンでショーをしたときに知りあったローラという女性がある朝電話をかけてきた。「学会のためにニューヨークに行かなければいけないので、会えるかもしれない」と言う。ジェリーが言うには、ローラは頭がよくてきれいで話をしても楽しい。大学で政治学を教えている女性である。ジョージはジェリーの話聞いて、「それは脈がない」と言う。ジェリーも、どのホテルに泊まるのかさえ知らないのだから、まったくその通りだと思う。ところが、彼女は次の電話で、手頃なホテルが見つからないから、ジェリーのアパートに泊めてほしいと言う。ジェリーは喜ぶ。ジェリーの部屋に到着すると、ローラはソファに座り、靴を脱ぎ、シャツのボタンを一つはずす。そして、明かりを少し暗くしてもよいかと聞く。「何飲む?」と聞かれると、「ワイン」と答える。さらに、「明日の晩も泊まっていい?」と聞いてくる。翌日の土

曜日にはマンハッタン島を巡る5時間のクルーズに行きたいとも言う。何もかもが、ローラがジェリーに好意をもっていることのサインのようにみえる。

ところが、エピソードの最後には、彼女が婚約していたことが判明するという顛末がある。愛情と友情の区別をつけるのはむずかしいというモラルを提示しているのか、男のスケベ心を皮肉っているのか、様々な解釈ができるエピソードである。日本人にとっては文化的慣習を学ぶことができるエピソードだ。アメリカではこのように異性の友人が家に泊まりたいと言った場合でも、必ずしも恋愛感情が含意されているわけではない。これは明文化された規則や法律ではない。何らかの専門書に明確に書かれているわけではない。また、授業を受けている大学生たちのなかには、このような文化的違いを見分けることができるほどに恋愛の機微に長けている学生は多くない。異性の微妙な言動をめぐる期待と誤解と失望を十分味わった経験がないと、このエピソードは何のことやらわからないかもしれない。

### 3. 3. 「仕事ついでに会えるかも」(1) —have to のニュアンス

このエピソードの冒頭の場面で、ジェリーとジョージは以下のような会話を交わす。授業で学生たちには、下線部を字幕とは異なる日本語に翻訳するという課題を与えた。

Jerry: She called this morning and said she had to come in for a seminar, maybe we'd get together. 仕事でニューヨークに行くから会えるかもって。

George: "Had to"? "Had to come in"? 仕事でニューヨークに来る?

Jerry: Yeah, but... そうだ。

George: "And maybe we'll get together"? "Had to" and "maybe"? 仕事ついでに会えるかもだと? 会えるかもだと?

Jerry: Yeah. そうだ。

George: No, no. I hate to tell you this. You're not gonna see her. ダメだね。彼女には会えない。

Jerry: What? Are you serious? Why did she call? じゃなぜ電話した?

George: What do I know? Maybe she wanted to be polite. ただの社交辞令さ。

Jerry: To be polite? You are insane. どうしてそんなふうに考えるんだ?

George: All right. I didn't want to tell you. Wanna know why she called? 彼女の本音を知りたいか?

Jerry: Yes. 知りたい

George: You're a backup. You're a second in line, a "just in case." A B plan, a contingency. お前は本命じゃない。ただのキープだ。分かるか? まさかの時の交代要員だよ。

ジョージのリアクションはローラの言葉のうち、had to と maybe の部分に対してなされたものである。彼女が言ったセリフは直接話法では、I have to come in for a seminar, maybe we'd get together である。私が、もし好意をもっている男性がニューヨークにいて、ニューヨークで学会が開催されるという偶然を利用し、また、それが後押しになって勇気を奮って彼に電話すると仮定すると、I am really delighted I could come in New York for a seminar because you are there, and I am hoping we could get together と言うだろうか、と自問してみた。答えは否である。普通はここまであからさまに好意を口にはしないだろう。何度か会って、ある程度関係が親密になって、相手も自分を好きだということに確信をもつことができるようになったら、自分の素直な気持ちを吐露するだろう。ジェリーとローラのように、まだ友人としても日が浅い段階で、あからさまに好意を口にするのは、相手にとって重荷になる、また、友情関係を構築できずに終わってしまう。だから、had to と maybe を使って、わざわざ距離をおいた言い方をするのである。男女間の心理的かけひきである。

それゆえ、have to と maybe に込められている意味あいには、ジョージが言うように、「ただの社交辞令」であるとか、ジェリーは「キープ」であるとか、ネガティブなものに限ることはできない。

すなわち、ローラのこのセリフには、次のように二つの異なる意味が含まれていると考えられる。

1) ローラはジェリーのことを好きである。ジェリーのために特に出席する必要もない学会にわざわざ出席することにした。彼に会うことこそがニューヨークに行く目的である。その気持ちを見破られるのが恥ずかしいので、「行かなきゃいけない」「多分会えるかも」など、あえてカジュアルな言葉使いをして、無関心を装っている。

2) ローラはジェリーのことを特に男性として好きなわけではない。ニューヨークで学会があるので、ついでに、最近知りあったジェリーに会おうと思った。あくまでも学会が優先なので、時間があればジェリーに会うが、時間がなければ会わないだろう。だから「多分」という不確定な言葉を使った。

結論としては、この段階では、ローラのジェリーに対する「サイン」は「ビミョー」だということである。

1) であれ 2) であれ、ローラは「学会があるからニューヨークに行かなければいけない」と言っている。この「～しなければいけない (have to)」という表現もまた、くせものである。「～しなければいけない」は必ずしも、「自由意思」に対するところの「義務」を表しているわけではない。日本語でも、「学校に行かなければいけない」という表現を使う。学生にとって教員にとって「義務」であり「仕事」である。学校に行かなければ単位がとれず卒業できない。学校で教えなければ給料がもらえない。しかし、だからといって、学生や教員にとって、その行動は 100%義務感だけで成り立っていて、自由意思や喜

びが皆無であるわけではない。

have to のニュアンスを表す例を示そう。人の家に行って帰ろうと思うとき、英語では I have to go と言う。アメリカにいたとき、ある日本人の友人が I want to go と言ったので、肝を冷やした。「帰りたい」と言う、その人の家にいることが苦痛であるかのように聞こえてしまう。「大変楽しいのでずっとここにいたいのだが、様々な状況がそれを許さない、お暇する」というニュアンスを醸し出すには、I have to go と言わなければならない。「お暇しなければならない」理由として、I must work on my paper または I must go to bed と言ったとすると、それは、私は論文を書く、または寝ることが適切だと自分で判断する、というニュアンスである。must の代わりに have to を使って、I have to work on my paper と言うと、「先生が怒っているから」など、外的な要因でそうしなければならないという意味が生ずる。must は主観的な判断、have to は外的な要因を表すということをついでに学んでおこう。

このように、I have to ～と言ったとき、1) 外的な要因によってそうせざるをえないということなのか、2) それは表面的な理由で、本当は I want to ～と言い換えてもいいのか、二つの意味が存在するのである。

二つの意味があるからこそ、ジョージは 1) の意味だと判断したのである。2) の意味がそもそも存在しないのであれば、1) の意味にとびつく必要はない。2) の意味も存在することを知っているからこそ、それに期待するジェリーに反論するために、1) の意味を強調したのである。

### 3. 4. 「仕事ついでに会えるかも」(2) —maybe のニュアンス

このセリフのもう一つのポイントは maybe である。

確信の度合いを表現するための英語の副詞は様々ある。確信の度合いが高ければ、absolutely, certainly, definitely, by all means などになる。「明日お昼一緒に食べませんか」と人を誘ったとき、その人が by all means と答えてくれたら、とてもうれしい。その人は、明日誰か他の人にお昼に誘われたとしても、私との約束を優先してくれる。台風が来ても頭痛に襲われても、必ず来てくれる。そういう意思がこの副詞には表れている。

アメリカで好きな人がいて、あるパーティーにその人も行くかどうか気になっていた。行くかどうか聞いてみると、彼は maybe と答えた。私はその人に会えるかもしれないという一縷の希望にすがって、パーティーに行った。会場の隅から隅まで見渡しても、終了時刻近くになってもその人は現れなかった。このような失望を招きかねないのが maybe である。

maybe は会話でよく使われ、実現率は半々という感じの副詞である。実現率に関しては、perhaps も同様であるが、こちらはフォーマルな感じを与える。probably だと、実現率が上がり、実現する可能性のほうが高い。

maybe の実現率は半々であるが、yes と no のどちらかに傾くかは、その人の言い方次第である場合が大きい。今思うと、私の思い人は、アメリカ人独特の肩をすくめる仕草をしながら、興味なさげに語尾を長く伸ばしてと maybe と言ったのだ。パーティーなんてくだらないとでも言いたげに。

### 3. 5. 「仕事ついでに会えるかも」(3) 一吹き替え用翻訳

以上、3. 3. と 3. 4. で行なった考察をまとめる。ローラのセリフ I have to come in for a seminar, maybe we'd get together には、ジョージにネガティブな判断をさせる要素が二つあった。have to と maybe である。have to には表の意味と裏の意味の2種類がある。maybe が表す事柄の実現率は半々である。どちらも曖昧だからこそジェリーはポジティブな意味でとらえようとしていたが、ジョージはその希望を打ち砕こうとした。

have to と maybe の曖昧さをどのようにして日本語に表すかが学生に課された課題であった。教室では、「仕事ついでに会えるかもだと？会えるかもだと？」という、DVD に付された吹き替えには、もとの英語のセリフのニュアンスが十分表現されていないことを説明した。「会えるかも」には maybe の不確定さが表れてはいるが、「仕事ついで」は、have to の不確定さを表す代わりに日本語的文脈におきかえている。

日本語では「ついで」という言葉をよく使う。たとえば、「近所まで来たついでに立ち寄った」。英語では、I stopped by at your place coming to the neighborhood である。「買い物に行ったら、ついでりんごも買ってきて」は、Can you pick up some apples when you go grocery shopping? である。学生は私に向かって、「先生、「ついでに」って英語で何て言うんですか？」と聞いてくるだろうが、そううまく具体的に、日本語と英語が1対1で対応しているわけではない。日本語では「ついでに」というフレーズが多用されるが、英語だとその状況に応じて表現する。日本語では「わざわざ」ではなく「ついで」と言うことによって相手に心理的負担をかけない気遣いをするのである。それに対して、英語では核心部分だけを述べるという傾向がある。

翻訳問題の解答として学生が提出したなかでよくできたと思うものは、次のようなものであった。

1. ニューヨークに来なきゃいけない？ 多分？
2. 会えるかも？ 約束してないんだろ？
3. 「来たい」じゃなくて「来なきゃいけない」？ 仕事なんだろ？

このうち、2 は have to の部分を思い切った無視した翻訳である。maybe の部分を膨らまし、その不確定さを「約束してない」という表現としてもってきた、工夫に満ちた表現である。3 は、「来る」ではなく、「行く」にしたほうがよいだろう。2. 5. で説明したよう



に、日本語ではこの場合自分の立場から言うので、ローラの立場からすると、ニューヨークに「行く」のである。日本語では「来る」と「行く」の区別が曖昧だというのも、2.5.で言ったことだ。だから、3は間違いではない。それどころか、核心をとらえていて、しかも、ジョージが言いそうなセリフ使いになっており、自然な翻訳である。

以上、考察したところで、私自身の翻訳は次のようになる。

「行かなきゃいけない」だって？「会えるかも」だって？

#### 4. まとめ

その言語圏の文化を知らなければ良い翻訳はできない、というのはよく言われることだ。『時をかける少女』における「告白」を英語に訳すにあたっては、日本と英語圏における恋愛をめぐる慣習と常識を熟知する必要がある。熟知するために重要なのは、実際の経験を積むことなく、実は、文学作品を読むことなのである。西洋の有名な恋愛文学において、一体誰が誰に向かって突然「告白」したか、みてみよう。

『高慢と偏見』において、エリザベスとダーシーは様々な場面で出会い交流を続けながら、お互いに対する尊敬と愛を育んでいった。エリザベスこそが結婚相手にふさわしいとある時決断したダーシーは、彼女に向かって愛を吐露する。『偉大なるギャツビー』において、ギャツビーとデイジーはデイジーが郷里にいたころの恋人同士だった。デイジーこそ理想の女性と確信していたギャツビーは、デイジーにふさわしい男になるために、不法な商売にも手を染め、大金持ちになったのであった。シェイクスピアの『ロミオとジュリエット』において、ロミオはキャピュレット家の仮面舞踏会でジュリエットを見て一目惚れした。ジュリエットもロミオに一目惚れした。二人はその夜ジュリエットの部屋のバルコニーで結婚することを誓いあう。

文学のなかの3組の有名なカップルのうち誰も、『時をかける少女』の果穂が巧介に「告白」したように、今まで口もきいたこともない相手に向かって突然愛していると言っていない。「片思い」と「告白」は、日本の美学であるといってもよいであろう。西洋の美学において男女は徐々に理解を深めていくか、または、お互いに一目惚れするか、どちらかなのである。

『サインフェルド』における、一人暮らしの男性の部屋に女性が泊まるという出来事も、男女がお互いに向かって突然愛を告白しない文化に根差したものである。友人同士が徐々に親しくなっていく、愛が生まれる。だからこそ、男女が一つ屋根の下に起居を共にすることがありえる。同時に、それはそのまま友情となるか、または、愛情に発展するか、どちらの可能性もあるのである。



## 注

- 1) 『時をかける少女』の原作と映画版の比較に関しては、拙論「『時をかける少女』—英語と日本語、時間と空間、過去と未来の狭間で」（帝京大学紀要「学修・研究支援センター論集」第11号、2020年）参照。

## 参考文献

- サインフェルド、ジェリー（2014）．『となりのサインフェルド Volume 1』 Happinet (DVD).
- 細田守監督（2018）．『時をかける少女』 KADOKAWA (DVD).